



2010年3月29日
株式会社G S Iクレオス
経営企画部 企画・広報課
Tel 03-5211-1802

神瞰 和・名城シリーズ 第一弾「熊本城」を発売

株式会社G S Iクレオス(東京都千代田区/代表取締役社長 深瀬佳洋)は、新たな市場に向け、神瞰(しんかん)和・名城シリーズの第一弾「熊本城」を発売します。

今回発売の「熊本城」は、経済的にも時間的にもゆとりのある大人層のほか、歴史や城郭に興味のある方々をターゲットにして開発した商品です。

<商品特長>

従来の城プラモデルとは異なり、資料収集、歴史検証、設計に大きな時間を割き、外観から内部構造まで、西南戦争で焼失する以前の熊本城をできるかぎり忠実に再現するとともに、初心者でも充分に楽しんで組み立てていただける内容に仕上げたのが特長です。

熊本城を細部まで忠実に再現

「熊本城」の商品化にあたり、熊本市の全面協力のもと、現存する数少ない復元図や古写真を解析して、3DCGによる模型用設計図を作成しました。この設計図を基に、シンボルである大小二つの建物で構成された天守閣から石垣の積み上げ方、内部の柱や梁まで1/144スケールで忠実かつ精密に再現しました。さらに、各層ごとのユニットを積層する設計になっているため、完成後も内部構造を見ることができます。また、塗装には、城特有の色を再現した当社模型用塗料「Mr.カラー『城』」を使用することで、よりリアルに仕上げることができます。

わかりやすい組立説明書とオールカラー解説書付き

付属品として、プラモデル初心者の方でも容易に組立ができるよう組立説明書と城ブームの流れを受け、熊本城の歴史、構造を解説する資料冊子を入れました。組立説明書は、A4版全96ページにわたり、作業工程を写真・図版を用いてわかりやすく解説しています。資料集「熊本城カラーガイド」は、オールカラー16ページで歴史・構造・組立のコツなどを解説することで、ユーザーの方がプラモデルを組み立てながら、熊本城の知識が身につく、同時に築城を体感することができるというコンセプトを持っています。

<今後の展開>

現在、プラモデル業界は、少子化や消費者嗜好の多様化等から縮小傾向にあり、ファン層の拡大が課題となっています。今回ターゲットとした大人層は、子供時代にプラモデル作りに慣れ親しんだ経験もあり、物を作りあげることへの抵抗が少ないこと、知的好奇心が旺盛なことなどから、プラモデルのユーザー拡大には欠かせない世代といえます。さらに、購買力が強く精神的にもゆとりをもった「本物」を知る世代であり、そのような大人層を満足させる商品開発を行うことが重要と考えています。神瞰シリーズは、その主力商品と位置付け、今後は日本の城のみならず、歴史的な建造物、乗物などに拡大しながら、第二弾、第三弾の商品を販売してまいります。

「神瞰(しんかん)」とは「神の視点」+「俯瞰(ふかん)=高い所から見下ろすこと」を合わせた造語です。内部構造を忠実かつ精密に再現するスケールキットのシリーズ名で、「神の視点」で立体物を見て、組み立てるというコンセプトを表現する言葉として使用しています。

<本件に関するお問合わせ先>

株式会社GSIクレオス 経営企画部 企画・広報課 Tel 03-5211-1802 吉川、大西

<商品に関するお問い合わせ>

株式会社GSIクレオス ホビー部 営業課 Tel 03-5211-1844 森

商品の概要

- 商品名 : 神瞰 和・名城シリーズ No.1 1/144 スケール プラスチックモデルキット
「熊本城」
- 完成時寸法 : 全高 295mm (大天守) / 全幅 400mm (大天守 + 小天守) / 奥行 210mm
- 総パーツ数 : 570 パーツ (実感のある 4 色のプラスチックを使った成形パーツ)
- 付属品 : 組立説明書、組立資料集「熊本城カラーガイド」、襖絵水転写シール (オフセット特色 7 色を使用し、大天守御上段襖絵を再現)
- 希望小売価格 : 25,000 円 / 26,250 円 (税込)
- 発売日 (出荷日) : 2010 年 3 月 29 日 (月)
- 販売先 : 全国のホビーショップ、玩具店、家電量販店等

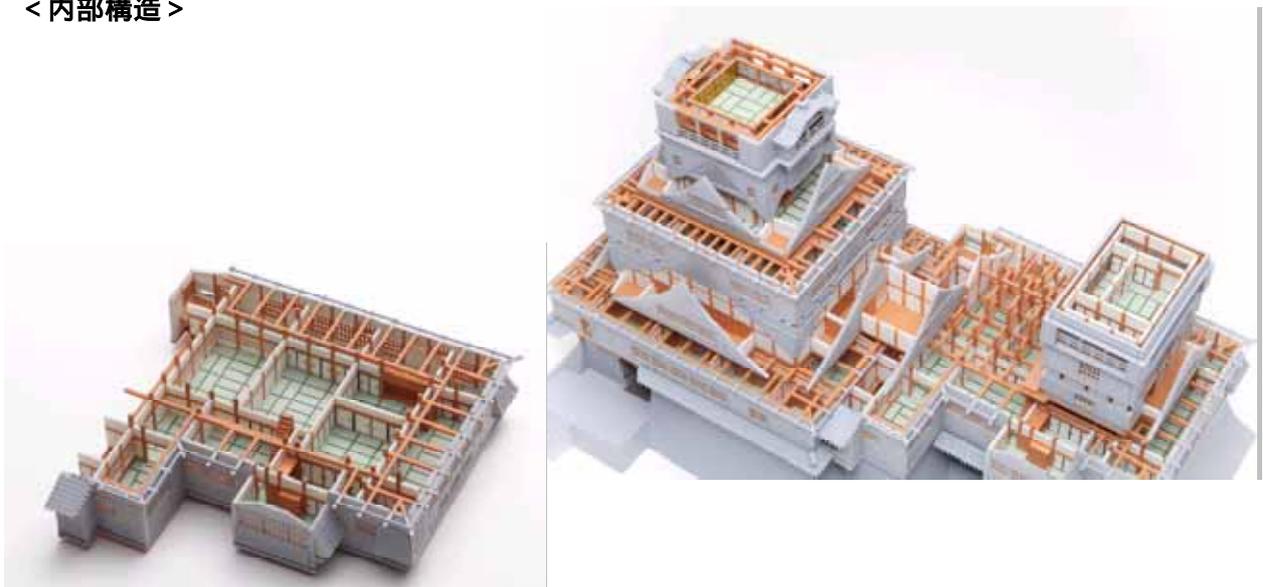
完成品例

< 外観 >



本製品は未塗装・未組立のプラモデルです。
組立には、プラモデル用接着剤の他、
ホビ - 用塗料が別途必要です。
写真は、実際に着彩して組立てた完成品例です。

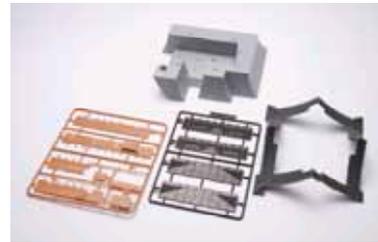
< 内部構造 >



組立説明書（一例）



4色のプラスチックを使用した成形パーツ



熊本城

熊本城は、加藤清正により慶長5年（1600年）頃から築城が始まり、同12年（1607年）に完成したとされています。明治10年（1877年）の西南戦争に際しては、西郷隆盛率いる薩軍を相手に50日余も籠城したことによって、難攻不落の城としての名声を高めました。その後、原因不明の出火により天守をはじめとする主要建造物を焼失してしまいました。昭和35年（1960年）の天守復元を機に復元作業が開始され、現在も復元作業は続いています。その復元整備が行き届いていることからファンが多く、2007年に築城400年を記念したイベントが行われたこともあり、全国の城郭の中で2008年度入場者数は全国1位となっています。

商品パッケージ

パッケージイラストは、映画「スター・ウォーズ 帝国の逆襲」、「ゴジラ」、「日本沈没」のポスターや、ゲームソフト「信長の野望」、「三国志」シリーズ初期のパッケージイラストを手がけた、イラストレーター・生頼範義氏が担当。熊本城を中心に、バック中央には築城した加藤清正、両サイドには西南戦争で対峙した薩軍指揮官・西郷隆盛、官軍司令官・谷干城を配しています。また、それらと並んで、薩摩の家紋、加藤清正の家紋、日章旗と3つの紋章も配置されています。



Mr.カラー「城」

当社が発売している溶剤系アクリル樹脂塗料「Mr.カラー」シリーズのひとつです。日本の戦国時代、全国に建築された城の色目を再現した特色カラーで全6色（石垣色、瓦色、漆喰色、板敷・柱色、外板壁色、畳色）を展開しています。城のプラモデルだけでなく、昭和の街並みを再現する際の建物の塗装など、応用次第で様々なシーンに使用することができます。

